

## 平成30年度 醍醐支所の主な取組

### 1 生活困窮世帯の中学生等を対象とした学習支援

#### (概要)

醍醐地域においては、経済的な理由等から十分な学習環境が得られず、学力に課題を抱えている子どもが多いものの、生活困窮世帯の中学生等を対象とした学習会の実施場所が十分に確保できない等の課題があり、従来2箇所で開催していた学習会の受入人数が10名と少ない状況にあった。こうしたことから、子ども若者はぐくみ局の予算措置により、今年度から醍醐支所会議室を活用した中学生学習会を増設し、学習支援の拡充を図っている（平成30年7月～）

(平成30年度の実績及び予定) ※平成30年11月15日現在

学習会への登録者数	20名
学習会の開催状況	7月23日以降の毎週月曜日（祝日・お盆を除く）に開催。全13回でのべ120名参加。
運営体制	コーディネータ： （公財）ユースサービス協会等 3名 学生ボランティア等 13名 計16名

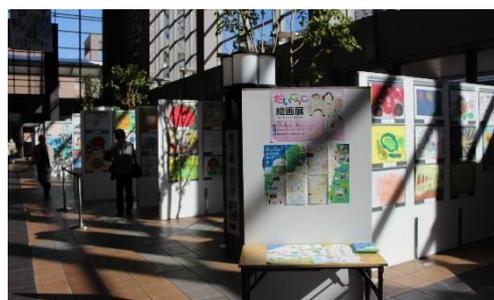
### 2 地域を挙げて支える「だいがっこ」の育み

#### (概要)

地域主体による「子どもの居場所」の安定的な運営や取組の拡大を支えるために創設した「子ども遊び学び食堂・醍醐ネット」（伏見区社協、伏見区民協、ダイゴ5レンジャー隊及び醍醐支所による協定）を活用し、居場所づくりの活動が更に進むよう積極的に支援するとともに、保育園等、児童館、幼稚園及び小学校で構成する「だいがっこ育み委員会」を中心に、PTAや子育て応援者等と連携し、地域ぐるみで子どもを育むまちづくりを推進する。

(平成30年度の実績及び予定)

- ① 「子どもの居場所づくり」の更なる推進(充実)
  - ・ 新たに「池田子どもの居場所」（池田学区）を開設し、実施学区が5学区（醍醐西、春日野、小栗栖宮山、小栗栖、池田学区）に拡大した。
- ② だいがっこ絵画展の実施
  - ・ 平成30年11月1日～11月7日：パセオダイゴローにて
  - ・ 平成31年 2月頃：地下鉄駅構内にて
- ③ 子どもをはぐくむ研修・交流事業の実施
  - ・ 平成31年1月15日：醍醐支所にて  
内容：子育て支援に関する講演



### 3 健康長寿のまち・醍醐～だいきいきいき応援隊～

#### (概要)

健康長寿のまち・醍醐の実現に向けて、口腔ケアを促すための保育園・幼稚園での歯科衛生指導や、管内商業施設での健康イベント等を実施するほか、高齢化率の高い公営住宅の集会所等を活用した健康講座や体操等を実施することにより、あらゆる機会を捉えて、住民の健康づくりを進める。

#### (平成30年度の実績及び予定)

##### ① 健康講座(アウトリーチ)+体操で住民同士の健康と絆とを深める大作戦(充実)

公営住宅の集会所等で健康講座や体操、茶話会などを実施し、健康であることの大切さを認識してもらうとともに、参加者同士、更には参加者と地域役員の交流を促し、顔と顔が見える関係づくりを進め、社会や地域からの孤立化の防止を目指す。

- ・ 石田学区において「健康と憩いの場」を継続開催するとともに、日野学区での開催を進める。



##### ② おいでやすいきいき応援ひろば(充実)

醍醐管内及び近隣(桃山, 深草)の地域包括支援センターと連携し健康イベントと介護相談等を行う。

- ・ MOMOテラスにおいて8月, 11月, 2月の3回開催予定



##### ③ 歯っぴースマイル大作戦(新規)

多世代に共通する「歯科口腔保健」を推進するために、歯と口の健康に関する意識啓発イベントを11月4日に管内商業施設において開催した。

また、醍醐管内の保育園・幼稚園に歯科衛生士を派遣し、フッ化物によるむし歯予防の取組を促す。(派遣済み6カ所)

##### ④ 食育指導員との連携による「防災食講座」

北醍醐学区防災訓練において、非常時の食糧備蓄に係る意識啓発と、手軽にできる防災食の作り方講座を実施した。

##### ⑤ だいきっこ食卓改善プログラム(新規)

食育指導員の協力による「行事食レシピ」を作成し、各種イベント等で配布して普及啓発に取り組むことで、食を通じた健康づくりを進める。

##### ⑥ あなたのおそばで「健康教室」

醍醐管内のイベントや各種団体からの依頼に応じ、出張型健康教室等を実施する。

#### 4 一人暮らし高齢者等の見守り体制の充実

##### (概要)

一人暮らし高齢者等の見守り体制を一層充実させるため、民生児童委員や老人福祉員、地域包括支援センターによる見守り活動を有機的に連携・充実させ、既存の施策や活動から漏れている人をなくし、必ず誰かが関われる仕組みづくりを進めている。

##### (平成30年度の実績及び予定)

老人福祉員等の活動範囲、訪問対象世帯の分担を相互に明確にし、見守り活動の連携・充実を図りながら、春日野学区、醍醐西学区、石田学区、そして池田学区へと取組を進めている。

#### 5 だいが地域活動若者応援隊

##### (概要)

地域住民や学生等の若者を中心とした、地域とともにまちづくり活動に取り組む人材を募集し、地域で活躍できる機会を創出することで、地域のまちづくり活動の活性化を図るとともに、若者が自身の主体性を伸ばし、自らの生き方をデザインするきっかけとすること、そして将来的には地域コミュニティの担い手として活躍することを目指す。

##### (平成30年度の実績及び予定)

- 4月～ 地域でのまちづくり活動への応援隊の派遣

事業名	件数	人数
小栗栖宮山子どもの居場所「あおぞら」	7	26
醍醐西子どもの居場所	4	17
醍醐西こどもまつり	1	4
お茶っこ「のあ」(小栗栖学区子どもの居場所)	6	22
池田学区子どもの居場所	2	10
子どもの居場所での安心安全教室	2	10
醍醐ふれあいプラザ	1	10
池田学区総合防災訓練	1	2
醍醐安心安全ニュースの作成	3	21
計	27	122

※ 11月15日現在の派遣実績

引き続き、地域でのまちづくり活動の機会を捉えて応援隊を派遣し、地域の活性化、新たな担い手育成等に取り組む。

